

ファンド名	送金問題	最終資金需要者からの回収	回収中の最終資金需要者数	報告書での社名	業種	状況	最終借入人未回収元本残高 (EUR)	当初貸付元本 (a)	Ovamba社回収済未送金額 (元本・利息含む) (EUR) (b)	各号の分配済金額 (元本・利息含む) (EUR) (c)	回収率 (b) + (c) / (a)	分配率 (c) / (a)	最終情報更新日
カメルーン中小企業支援プロジェクト2号	送金待ち (回収済分)	回収終了	1	A社	公共バス事業	途中までは部分的な買戻しがあったものの、同社の業績悪化に伴って買戻しが停止した。会社が閉鎖され、経営陣が失踪した際に担保資産であった複数台のバスのうち、1台だけ接収出来た。当該車両はメンテナンス状態が非常に悪かったため、売却価格は貸付当初の見込みを著しく下回るものであった。これ以上の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。回収済み未送金額があるため、今後送金対応を行う。	0.00	230,625.05	11,559.89	240,306.91	109.2%	104.2%	2019/9/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト7号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	4	B社	建設業	担保不動産を売却し残高回収予定 (売却先候補を特定済)。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	12,595.42						2019/4/15
				C社	ガス運搬業者	担保資産であるトラックを売却し残高回収予定も、故障により修理中のため時間がかかる見込み。顧客の支払意思が弱い。ため、法的措置を含めて回収圧力を強める方針。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	6,179.10						2019/4/15
				D社	石油運搬業者	担保資産のトラックを売却し残高回収予定だったところ、2018年11月に借入人が再返済開始。完済に向けOvamba社が対応中。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	5,642.98	174,952.20		146,889.85	84.0%	84.0%	2019/4/15
				A社	ガラス輸入販売業 ※ヘッジなし9号B社、ヘッジあり7号A社、ヘッジあり8号F社と同企業	買戻しが滞ったことからOvamba社にて担保資産のガラスの売却に着手したところ、残りの在庫が入港した際に同社の関係者がOvamba社に無断で売却したことから、2017年に民事訴訟を提起した。一方、Ovamba社による担保資産を処分した行為に関して、同社が名譽棄損でOvamba社に対する民事訴訟を提起するに至った。その後、複数回の調停を経て、2018年に対Ovamba社の訴訟は取下げさせた。しかし、その後、買取先企業からOvamba社への支払いは行われず、これ以上の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。尚、買取先企業は現在も操業中であるが、訪問や面会を行うことは難しいとのことであった。	0.00						2019/9/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト8号	残額回収待ち	残額回収継続中	3	A社	古着輸入販売業	担保不動産を売却し残高回収予定。Ovamba社名義に書き換え手続き中。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	55,858.85						2019/4/15
				B社	カメルーンとCEMAC地域の運送業	Ovamba社が担保資産のトラックを売却することを試みたが、同社が警察に通報。返済を約束したため、履行待ち。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	18,619.62	176,404.78		106,222.20	60.2%	60.2%	2019/4/15
				C社 (終)	カメルーンの運送業	担保資産を全処分したが、一部残高をカバーできず終了。	0.00						2019/2/28
				D社	チョコレートとマーガリンの製造販売業 ※ヘッジあり8号E社と同企業	事業による販売代金から残高回収予定。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	15,535.91						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト9号	残額回収待ち	残額回収継続中	2	A社	精肉卸業	2019年3月に一部返済。完済に向けOvamba社が対応中。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	19,638.24						2019/4/15
				B社	ガラス輸入販売業 ※ヘッジなし7号A社、ヘッジあり7号A社と同企業、ヘッジあり8号F社と同企業	買戻しが滞ったことからOvamba社にて担保資産のガラスの売却に着手したところ、残りの在庫が入港した際に同社の関係者がOvamba社に無断で売却したことから、2017年に民事訴訟を提起した。一方、Ovamba社による担保資産を処分した行為に関して、同社が名譽棄損でOvamba社に対する民事訴訟を提起するに至った。その後、複数回の調停を経て、2018年に対Ovamba社の訴訟は取下げさせた。しかし、その後、買取先企業からOvamba社への支払いは行われず、これ以上の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。尚、買取先企業は現在も操業中であるが、訪問や面会を行うことは難しいとのことであった。	0.00	56,651.45		33,118.88	58.5%	58.5%	2019/9/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト10号	残額回収待ち	残額回収継続中	1	A社	電子機器輸入販売業 ※ヘッジあり9号B社、ヘッジあり10号A社と同企業	火災により担保資産の倉庫が被害を受け、Ovamba社が保険 (全額保証) を請求中。(2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	16,960.52	20,648.97		8,275.46	40.1%	40.1%	2019/4/15

ファンド名	送金問題	最終資金需要者からの回収	回収中の最終資金需要者数	報告書での社名	業種	状況	最終借入人 未回収元本残高 (EUR)	当初貸付元本 -(a)	Ovamba社回収済 未送金額 (元本・利息含む) (EUR) -(b)	各号の分配済 金額 (元本・利息含む) (EUR)-(c)	回収率 (b) + (c) / (a)	分配率 (c) / (a)	最終情報更新日
				C社	金属板輸入販売業 ※ヘッジあり13号C社と同企業	担保不動産を売却し残高回収予定。当借入人が不動産に居住しているため、隣接する別の保有不動産の売却による返済意向を示している。 (2019年4月、当該不動産に当社社員訪問)	7,111.83						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト12号	残額回収待ち	残額回収継続中	3	A社	電子機器輸入販売業	担保不動産を処分しようとした所、当借入人が別借入にも当不動産を差し入れていたことが判明。裁判で係争予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	27,462.82	70,368.78		19,160.37	27.2%	27.2%	2019/4/15
				B社	アイスクリーム販売業	2018年10月に当社とOvamba社が借入人と協議。支払いを約束し徐々に回収中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	30,510.66						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト13号	一部着金済	全額回収済	0	-	-	2019年1月に一部着金、第二回送金に向け対応中。	0.00	89,378.55	3,658.57	104,218.82	120.7%	116.6%	2019/2/28
カメルーン中小企業支援プロジェクト14号	一部着金済	全額回収済	0	-	-	2019年1月に一部着金、第二回送金に向け対応中。	0.00	75,101.40	3,049.71	86,874.92	119.7%	115.7%	2019/2/28
カメルーン中小企業支援プロジェクト15号	送金待ち (回収済分)	全額回収済	0	-	-	送金に向け対応中。	0.00	146,798.67	176,679.61	0.00	120.4%	0.0%	2019/2/28
				A社	建築材輸入販売業	当借入人の事業による返済を待つとの判断。 2019年4月に一部返済。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	7,857.16						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト17号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	2	B社	織物輸入販売業	事業停止。返済をさせるべく裁判で係争予定。 2019年4月に一部返済。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	52,802.93	398,777.97	393,658.70	0.00	98.7%	0.0%	2019/4/15
				A社	台所用品・ケータリング用品輸入販売業	担保在庫商品の買い手となりうるのは、新規開店あるいは改装などをするレストラン等に限られるため、資金回収には相応の時間がかかる見込み。 2019年3月に一部返済。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	4,760.80						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト18号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	2	B社	アルミ板輸入・加工業	担保資産のアルミニウム板を屋根用波状アルミ板に加工し、売却して融資残高を回収予定。 2019年4月に一部返済。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	23,243.56						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト19号	送金待ち (回収済分)	全額回収済	0	-	-	送金に向け対応中。	0.00	85,290.59	102,876.70	0.00	120.6%	0.0%	2019/2/28
				A社	建築材輸入販売業	紛争地域での担保処分となるため、売却処分に時間がかかる見込み。 2019年3月一部返済 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	26,888.29						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト20号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	3	B社	家庭用品の輸入販売業	当借入人の事業による返済を待つとの判断。 2019年3月に一部返済。 2019年4月当社社員面談。	25,598.88	381,860.31	376,566.30	0.00	98.6%	0.0%	2019/4/15
				C社	金属材・学習ノート輸入販売業 ※ヘッジなし21号A社と同企業	当借入人の事業による返済を待つか、担保在庫を売却し回収を図る。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	14,814.94						2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト21号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	1	A社	金属材・学習ノート輸入販売業 ※ヘッジなし20号C社と同企業	当借入人の事業による返済を待つか、担保在庫を売却し回収を図る。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	21,771.66	282,439.58	318,584.25	0.00	112.8%	0.0%	2019/4/15
カメルーン中小企業支援プロジェクト22号	送金待ち (回収済分)	全額回収済	0	-	-	送金に向け対応中。	0.00	361,864.33	360,932.86 ※注1	0.00	99.7%	0.0%	2019/2/28
カメルーン中小企業支援プロジェクト23号	送金待ち (回収済分)	全額回収済	0	-	-	送金に向け対応中。	0.00	364,272.94	363,325.66 ※注1	0.00	99.7%	0.0%	2019/2/28
カメルーン中小企業支援プロジェクト24号	送金待ち (回収済分)	全額回収済	0	-	-	送金に向け対応中。	0.00	294,250.79	293,475.81 ※注1	0.00	99.7%	0.0%	2019/2/28
カメルーン中小企業支援プロジェクト25号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	※注 3	-	-	※注 3	※注 3	260,460.20 ※注 3		0.00 ※注 3		0.0%	2019/9/15
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト1号	残額回収待ち	残額回収継続中	1	A社	食品輸入業	担保不動産はOvamba社が所有権取得済みだが、当借入人が返済猶予を求め裁判に訴えたため、判決を待たなければならない状況。 Ovamba社社員と当社社員にて法務省の内部監査部門訪問し、法務省職員に当裁判が通常であれば6か月で終わるところ2年かかっており、時間がかかりすぎている旨を確認。法務省職員より、裁判官に状況確認される見込み。 2019年4月、当社社員当該不動産と法務省訪問。	138,752.32	423,416.14	0.00	339,342.01	80.1%	80.1%	2019/4/15

ファンド名	送金問題	最終資金需要者からの回収	回収中の最終資金需要者数	報告書での社名	業種	状況	最終借入人未回収元本残高 (EUR)	当初貸付元本 (a)	Ovamba社回収済未送金額 (元本・利息含む) (EUR) (b)	各号の分配済金額 (元本・利息含む) (EUR) (c)	回収率 (b) + (c) / (a)	分配率 (c) / (a)	最終情報更新日
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト2号	回収終了 (送金問題該当なし)	回収終了	1	A社	建設材小売業	買戻しが滞った後、同社の経営者がOvamba社で保管していた担保在庫を窃盗したため、刑事事件として刑事告発を行った。同社経営者は2018年8月に逮捕され、一部の買戻し返済を行ったが、同年12月に再度逮捕された。Ovamba社において処分可能であった担保資産は売却済みであるが、借入人でOvamba名義の資産を勝手に処分したので、当該損失分を勘案すると予定していた元本と利息の合計金額を下回る水準でしか回収できなかった。2019年7月初旬の裁判でも同社関係者は出廷せず、これ以上、リーガルコストを費やして資本回収を追求することが難しいと判断したため、担保資産流動化処理から回収不能処理へと切り替えられる予定。	0.00	329,163.91	0.00	322,214.35	97.9%	97.9%	2019/9/15
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト3号	残額回収待ち	残額回収継続中	2	A社	男性履物・衣料販売業	当借入人は担保在庫を全て売却。同社のオーナーが特つ別不動産をもって融資残高を回収予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	48,195.13	677,953.22	0.00	682,899.24	100.7%	100.7%	2019/4/15
				B社	建設業	担保不動産の処分を実施可能な状況も、当借入人と保証人が徐々に返済を行っている状況。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	23,879.50						2019/4/15
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト4号	回収終了 (送金問題該当なし)	回収終了	1	A社	運送業	途中までは部分的な買戻しがあったものの、同社の代表者が失踪したため、詐欺意思があると判断し、刑事事件として警察と捜索を続けてきた。2年が経過し、今後の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。	0.00	144,607.42	0.00	151,338.33	104.7%	104.7%	2019/9/15
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト7号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	2	B社	食料品輸入販売業	担保財産の食料品は劣化するため、当借入人の不動産、自動車売却するべく手続き中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	18,027.21	275,786.71	0.00	276,512.63	100.3%	100.3%	2019/9/15
				A社	ガラス輸入販売業 ※ヘッジなし7号A社、ヘッジなし9号B社、ヘッジあり8号F社と同企業	買戻しが滞ったことからOvamba社にて担保資産のガラスの売却に着手したところ、残りの在庫が入港した際に同社関係者がOvamba社に無断で売却したことから、2017年に民事訴訟を提起した。一方、Ovamba社による担保資産を処分した行為に関して、同社が名営業損でOvamba社に対する民事訴訟を提起するに至った。その後、複数回の調停を経て、2018年に対Ovamba社の訴訟は取下げさせた。しかし、その後、買取先企業からOvamba社への支払いは行われず、これ以上の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。尚、買取先企業は現在も操業中であるが、訪問や面会を行うことは難しいとのことであった。	0.00						
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト8号	残額回収待ち	残額回収継続中	6	A社	トラック部品輸入販売業	途中までは部分的な買戻しがあったものの、同社が事業を閉鎖したため、民事事件となった。トラックのスベア部品資産を担保資産として押さえているが、売却しても金額は期待できないと判断したため、回収不能処理をすることとなった。	0.00	419,899.67	147,191.82	35.6%	35.1%	2019/9/15	
				B社	運送業	徐々に返済を行っており引き続き対応中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	12,969.21					2019/4/15	
				C社	古着輸入販売業	返済は行ってきており、正確な回収済残高について確認中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	22,715.20					2019/4/15	
				D社	商品輸入販売	担保不動産を売却し融資残高を回収すべく対応中。 2019年4月 当社社員面談。	291,807.13					2019/4/15	
				E社	チョコレートとマーガリンの製造販売業 ※ヘッジなし8号D社と同企業	事業による販売代金から残高回収予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	7,700.30					2019/4/15	

ファンド名	送金問題	最終資金需要者からの回収	回収中の最終資金需要者数	報告書での社名	業種	状況	最終借入人未回収元本残高 (EUR)	当初貸付元本 (a)	Ovamba社回収済未送金額 (元本・利息含む) (EUR) (b)	各号の分配済金額 (元本・利息含む) (EUR) (c)	回収率 (b) + (c) / (a)	分配率 (c) / (a)	最終情報更新日	
				F社	ガラス輸入販売業 ※ヘッジなし7号A社、ヘッジなし9号B社、ヘッジあり7号A社と同企業	買戻しが滞ったことからOvamba社にて担保資産のガラスの売却に着手したところ、残りの在庫が入港した際に同社の関係者がOvamba社に無断で売却したことから、2017年に民事訴訟を提起した。一方、Ovamba社による担保資産を処分した行為に関して、同社が名譽棄損でOvamba社に対する民事訴訟を提起するに至った。その後、複数回の調停を経て、2018年に対Ovamba社の訴訟は取下げさせた。しかし、その後、買取先企業からOvamba社への支払いは行われず、これ以上の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。尚、買取先企業は現在も操業中であるが、訪問や面会を行うことは難しいとのことであった。	0.00	※注4					2019/4/15	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト9号	残額回収待ち	残額回収継続中	2	A社	組立部品輸入販売業	途中までは買戻しが行われたが、事業の悪化に伴って買戻しが停止した。担保資産である建築用のボルトとナットを差し押さえたが、同社が事業を閉鎖したことで民事案件の対応となった。担保資産はOvamba事務所の倉庫で保管しており、2年ほど新規の買取先を探したが、当該担保資産が規格外の製品であり、相当低い価格でしか処分先が見つからないため、回収不能処理をすることとなった。	0.00	234,590.16	0.00	218,580.69	93.2%	93.2%	2019/9/15	
				B社	電気機器輸入販売業 ※ヘッジなし10号A社、ヘッジあり10号A社と同じ企業	火災により担保資産の倉庫が被害を受け、Ovamba社が保険（全額保証）を請求中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	36,052.77						2019/4/15	
				A社	電気機器輸入販売業 ※ヘッジなし10号A社、ヘッジあり9号B社と同企業	火災により担保資産の倉庫が被害を受け、Ovamba社が保険（全額保証）を請求中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	10,142.99						2019/4/15	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト10号	残額回収待ち	残額回収継続中	2	B社	殺虫塗料輸入販売業	途中までは部分的な買戻しがあったものの、同社が参加予定であった政府系医療施設の建設計画が止まってしまい、それに伴って買戻しも停止となった。その後、会社は閉鎖したため、民事案件としてOvamba社にて担保資産のベンキの売却を進め2018年に売却を完了したが、当該ベンキに含まれる殺虫成分の低減に伴って、商品価値が低下したことで、投資金額を下回る金額でしか回収できなかった。これ以上の資本回収を見込むことが難しいと判断したため、回収不能処理をすることとなった。	0.00	223,273.03	0.00	249,980.47	112.0%	112.0%	2019/9/15	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト11号	残額回収待ち	残額回収継続中	1	A社	飲料品卸業者	担保資産であるトラックを売却し融資残高を回収予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	11,935.62	121,967.72	0.00	138,379.80	113.5%	113.5%	2019/4/15	
				A社	飲料品卸業	担保資産であるトラックを売却し融資残高を回収予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	6,826.99							
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト12号	残額回収待ち	残額回収継続中	3	B社	石油運搬業	担保資産であるトラックを売却し融資残高を回収予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	9,816.33	124,753.01	0.00	120,031.53	96.2%	96.2%	2019/4/15	
				C社	事務家庭用品輸入販売業	債務完済。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	14,723.86							
				A社	電気材料輸入販売業	当借入人が担保在庫を窃盗したため警察と対応につき協議中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	17,361.91						2019/4/15	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト13号	残額回収待ち	残額回収継続中	3	B社	エンジンオイルの輸入販売業	徐々に返済を行っており引き続き対応中。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	67,387.88		196,426.61	0.00	143,980.96	73.3%	73.3%	2019/4/15
				C社	金属板輸入販売業 ※ヘッジなし12号C社と同企業	担保不動産を売却し残高回収予定。当借入人が不動産に居住しているため、隣接する別の保有不動産の売却による返済意向を示している。 2019年4月、当該不動産に当社社員訪問し、当借入人と面談。	8,780.47						2019/4/15	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト14号	一部着金済	全額回収済	0	-	-	-	0.00	191,251.79	7,847.91	233,557.48	126.2%	122.1%	2019/2/28	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト15号	一部着金済	残額回収継続中	1	A社	教科書の輸入販売業	徐々に返済を行っており引き続き対応中。当借入人は追加で車両を担保差し入れ。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	22,174.58	191,282.11	6,885.19	196,133.12	106.1%	102.5%	2019/4/15	
【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト16号	送金待ち (回収済分)	全額回収済	0	-	-	-	0.00	134,448.91	162,193.20	0.00	120.6%	0.0%	2019/2/28	
カメルーン農業支援ファンド1号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	3	A社	コーヒー・カカオ取引業者 ※農業2-6号A社と同企業	担保資産である運搬車両と湿度計測器を売却し融資残高を回収予定。 2019年4月 当社社員、担保資産の運搬車両をOvamba社駐車場にて確認。	※注2	253,685.57	284,464.13	0.00	112.1%	0.0%	2019/4/15	
				B社	コーヒー・カカオ取引業者	担保資産であるコーヒー豆を売却し融資残高を回収予定。 (2019年4月、Ovamba社担当者に確認)	17,785.52						2019/2/28	
				C社	コーヒー・カカオ取引・輸出業者	トレードファイナンス期日が2018年12月だったため、現金化待ち。	26,678.58							

ファンド名	送金問題	最終資金需要者からの回収	回収中の最終資金需要者数	報告書での社名	業種	状況	最終借入人未回収元本残高 (EUR)	当初貸付元本 (a)	Ovamba社回収済未送金額 (元本・利息含む) (EUR) (b)	各号の分配済金額 (元本・利息含む) (EUR) (c)	回収率 (b) + (c) / (a)	分配率 (c) / (a)	最終情報更新日
カメルーン農業支援ファンド2号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	1	A社	コーヒー・カカオ取引業者 ※農業1,3-6号A社と同企業	担保資産である運搬車両と温度計測器を売却し融資残高を回収予定。 2019年4月 当社社員、担保資産の運搬車両をOvamba社駐車場にて確認。	※注2	115,894.25	130,522.03	0.00	112.6%	0.0%	2019/4/15
カメルーン農業支援ファンド3号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	1	A社	コーヒー・カカオ取引業者 ※農業1,2,4-6号A社と同企業	担保資産である運搬車両と温度計測器を売却し融資残高を回収予定。 2019年4月 当社社員、担保資産の運搬車両をOvamba社駐車場にて確認。	※注2	112,337.20	125,188.56	0.00	111.4%	0.0%	2019/4/15
カメルーン農業支援ファンド4号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	1	A社	コーヒー・カカオ取引業者 ※農業1-3,5,6号A社と同企業	担保資産である運搬車両と温度計測器を売却し融資残高を回収予定。 2019年4月 当社社員、担保資産の運搬車両をOvamba社駐車場にて確認。	※注2	33,593.60	38,021.24	0.00	113.2%	0.0%	2019/4/15
カメルーン農業支援ファンド5号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	1	A社	コーヒー・カカオ取引業者 ※農業1-4,6号A社と同企業	担保資産である運搬車両と温度計測器を売却し融資残高を回収予定。 2019年4月 当社社員、担保資産の運搬車両をOvamba社駐車場にて確認。	※注2	47,475.67	53,464.98	0.00	112.6%	0.0%	2019/4/15
カメルーン農業支援ファンド6号	送金待ち (回収済分)	残額回収継続中	1	A社	コーヒー・カカオ取引業者 ※農業1-5号A社と同企業	担保資産である運搬車両と温度計測器を売却し融資残高を回収予定。 2019年4月 当社社員、担保資産の運搬車両をOvamba社駐車場にて確認。	※注2	365,017.88	412,562.63	0.00	113.0%	0.0%	2019/4/15

※個別ファンドの状況を手次第、情報を更新の上「更新日」を記載いたします。

※注1：トレードファイナンスに参加していた期間に応じた利息額が確定していないため、返済が確定している元本部分のみ記載しております。Ovamba社に情報請求中です。

※注2：Ovamba社に情報請求中です。

※注3：遅滞が確認されているトレードファイナンス事業はないとの報告を受けていますが、トレードファイナンスの最終的な返済期限が到来していないため、現金化を待っている状況です。

※注4：最終的な送金額についてはOvamba社と確認中です。